

第 学年 組 番 氏名 ( )

一 次の 1 から 10 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 友人の言葉に奮起する。
- 2 枚挙にいとまがない。
- 3 足りない情報を補う。
- 4 塵が空中に浮遊する。
- 5 話の矛盾点を突く。
- 6 表面を覆う布を取り去る。
- 7 情景を詳しく描写する。
- 8 難問を抱える。
- 9 ふりこの振幅を調べる。
- 10 山頂では酸素が欠乏する。

1	
2	
3	
4	
5	

6	
7	
8	
9	
10	

二 次の 1 から 10 までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でていねいに書きなさい。

- 1 猫のシタのようにざらついている。
- 2 山が激しくメイドウする。
- 3 フツクの部品を確認する。
- 4 潮がミちる。
- 5 セーターをアむ。
- 6 船のモケイを組み立てる。
- 7 体力をソクテイする。
- 8 ロケットの発射キチ。
- 9 昔からのフウシユウを守る。
- 10 ムチユウになって本を読む。

1	
2	
3	
4	
5	

6	
7	
8	
9	
10	

三 次の 1 から 5 までの文中の ( ) に入る適切な漢字や言葉を、下の条件に合わせて書きなさい。

〈条件〉

- 1 「( ) は口に苦し」 〈漢字二字〉
- 2 「犬も歩けば ( ) に当たる」 〈漢字一字〉
- 3 芋を ( ) ような混雑。 〈漢字一字＋平仮名二字〉
- 4 「朱に交われば ( ) くなる」 〈漢字一字〉
- 5 「( ) は一見にしかず」 〈漢字二字〉

1	
2	
3	
4	
5	

第 学 年 組 番 氏 名 ( )

一 次の 1 から 10 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 座右の銘を発表する。
- 2 魅惑的な絵の美しさ。
- 3 彼は腹心の部下である。
- 4 余暇を存分に楽しむ。
- 5 曖昧な返事をする。
- 6 絵具を水で溶く。
- 7 絶妙な火加減で焼く。
- 8 波に小舟が揺れる。
- 9 墨汁で字を書く。
- 10 住人の依頼を聞く。

5	4	3	2	1

10	9	8	7	6

二 次の 1 から 10 までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 友達をジタクに招く。
- 2 開催案内をカイランする。
- 3 組織にカメイする。
- 4 ウラグチから入館する。
- 5 苦手なテツボウを練習する。
- 6 子どもにドウワを読み聞かせる。
- 7 共通点にチャクモクする。
- 8 リョウシキある言動を心がける。
- 9 ヨクジツまで香りが残る。
- 10 ルス番をする。

5	4	3	2	1

10	9	8	7	6

三 次の 1 から 5 までの——線部の対義語を漢字で書きなさい。

- 1 安全第一で作業を進める。
- 2 いよいよ日本戦が開幕する。
- 3 いつも積極的に行動する。
- 4 悲観的に考えない方がうまくいく。
- 5 文房具店でペンを購入する。

5	4	3	2	1

第 学年 組 番 氏名 ( )

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 自然の中で療養する。
- 2 涼風が頬をなでる。
- 3 空欄に記入する。
- 4 海に臨むホテル。
- 5 長年の風雪で劣化する。
- 6 蜂蜜を使ったお菓子を作る。
- 7 点数を累積する。
- 8 ドキュメンタリーに感涙する。
- 9 臆病な性格の犬。
- 10 一つのことから類推する。

1	
2	
3	
4	
5	

6	
7	
8	
9	
10	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 両者のリガイが一致する。
- 2 風呂上がりに水をアびる。
- 3 メイロウ快活な性格。
- 4 ボウオン壁で部屋を囲む。
- 5 計画が上手くいくよう策を糸る。
- 6 ケンコウに気を付けた生活をする。
- 7 大切なヤクツク。
- 8 ミメイに起こった出来事。
- 9 ツウヤクの仕事にあこがれる。
- 10 船のコウロを調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

6	
7	
8	
9	
10	

三 次の1から5までの文中の( )を正しい漢字に直して、四字熟語を完成せよ。

- 1 「明(ぎょう)止水」の心境。
- 2 門外不(しゅつ)の美術品。
- 3 私と友達は以心(でん)心の仲だ。
- 4 自分のわがままを押し通すことを「(が)田引水」という。
- 5 彼と私の考えは大(たい)同(どう)小(しょう)(い)である。

1	明	止	水	
2	門	外	不	
3	以	心	心	
4		田	引	水
5	大	同	小	

第 学年 組 番 氏名 ( )

一 次の 1 から 10 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 テーブルの端に花を置く。
- 2 山麓に広大な牧場を有する。
- 3 人を派遣する。
- 4 広い範囲に土墨を作る。
- 5 簡単明瞭な説明を心がける。
- 6 漢詩の創作で韻を踏む。
- 7 乾電池を入れ替える。
- 8 巧みな話術で人を欺く。
- 9 故郷に銅を飾る。
- 10 ページを繰る。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の 1 から 10 までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 試験にゴウカクする。
- 2 多くのブツを供給する。
- 3 義務をハたす。
- 4 クキョウに立たされる。
- 5 一つ一つのテンカクに気を付けて書く。
- 6 ボウエキに力を注ぐ。
- 7 音に驚いた馬がアバれる。
- 8 タイレツを組んで歩く。
- 9 計画をツッコウする。
- 10 多くの店がリンジ休業する。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の 1 から 5 までの文中の ( ) に入る適切な言葉を選び、その記号を書きなさい。

- 1 彼女の言動に (ア 交換 イ 好感) をもつ。
- 2 右か左か (ア 見当 イ 検討) をつける。
- 3 小学校の (ア 課程 イ 過程) を終える。
- 4 海に行く (ア 機械 イ 機会) を得る。
- 5 (ア 会心 イ 改心) のできばえ。

5	
4	
3	
2	
1	

第 学年 組 番 氏名 ( )

一 次の 1 から 10 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 ゴールに向かってボールを蹴る。
- 2 比較する対象となる。
- 3 慰問先で歌を歌う。
- 4 壁の前にカメラを据える。
- 5 威圧的な物言い。
- 6 漢詩の吟詠に耳を傾ける。
- 7 免税店で買い物をする。
- 8 気持ちが萎える。
- 9 確認作業が滞る。
- 10 役目を逸脱した行為に走る。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の 1 から 10 までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 文章をヒビヨウする。
- 2 ニンカされた幼稚園。
- 3 ハイクの作り方を学ぶ。
- 4 長時間セイザする。
- 5 たわわに実った麦のホ。
- 6 ギン暗鬼になる。
- 7 本のカンマツを見る。
- 8 国際ツウカ制度について学ぶ。
- 9 昔ながらのモクヅウの校舎。
- 10 伝統文化をソングクさせる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の 1 から 5 までの——線部を正しい漢字に直して、二字の熟語を完成させなさい。

- 1 春の景配を感じる。
- 2 商品を納める基限を守る。
- 3 長い間の修慣になっている。
- 4 果てしない冒険に出かける。
- 5 多くの人に集知する。

5				
4	冒			
3				
2				
1				

知 慣 限 配